

つながる医療

乳腺外科 診療部長

むしか よしのり
武鹿 良規 医師

1994年 愛知医科大学卒業

●所属学会・資格／日本外科学会専門医・認定医、検診マンモグラフィ読影認定医

日本外科学会、日本臨床外科学会、日本乳癌学会、日本消化器外科学会、日本ヘルニア学会

●主な専門領域／乳腺外科



乳腺外科

女性のがん罹患数をもっとも多い乳がん。
初診時から検査、診断、治療まで
チームで関わり、
より良い治療と根治を目指します。

大雄会の乳腺外科では、患者さまの不安を和らげるため、触診、マンモグラフィ、超音波検査の結果説明を当日行い、また、医師ともに認定看護師が初診から検査、手術、放射線治療、化学療法等まで一連に関わるなど、より良い治療を行えるよう取り組んでいます。

その概要について、乳腺外科診療部長の武鹿良規医師に伺いました。

乳腺外科、化学療法室スタッフ



医師紹介

(写真左から3人目)

乳腺外科 非常勤医師
(岐阜大学腫瘍外科 助教)

森 龍太郎 医師

日本外科学会専門医、日本乳癌学会認定乳腺専門医、検診マンモグラフィ読影認定医、医学博士

日本外科学会、日本消化器外科学会、日本臨床外科学会、日本乳癌学会、日本癌治療学会、日本癌学会、日本外科系連合学会

乳房温存術後の放射線治療や全摘術後のハイリスクグループに対しては胸壁、鎖上の照射を行っています。化学療法は原則として大雄会クリニックにある、外来化学療法室で行っています。レジメンによっては入院での化学療法も行っています。

乳がんの初診時から入院、手術、化学療法、ホルモン療法と診断、治療の一連の流れのなかで、がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師からも初診時から関わり、情報を共有し、よりよい治療を目指すためにチーム医療を行っています。遺伝性乳がんについては遺伝相談室を設けており、認定遺伝カウンセラーが対応を行っております。定期的に遺伝性疾患運用委員会を開催し、臨床遺伝専門医の指導のもと、消化器外科、産婦人科医師とともに活動を行っています。

当院は日本

詳しくは、地域医療連携室までお電話ください。

tel. 0586-26-2366 (直通) **fax. 0586-24-9999**

tel. 0586-72-1211 (代表) ●受付時間: 月～金 8:30～19:00 土 8:30～12:30 ※祝日、年末年始、4月3日除く